

令和 6 年 度

事業報告書

目 次

概 要		1 ページ
文化・レクリエーション振興事業 妹 背 の 里		2 ページ
屋外スポーツ振興事業 ド ラ ゴ ン ハ ッ ト		4 ページ
健康づくり・屋内スポーツ振興事業 ス ポ ー ツ セ ン タ ー		6 ページ
〔スポーツジム&スタジオ・ボルダリングジム〕 岡屋ふれあいプラザ		
産 業 研 修 セ ン タ ー		11 ページ
農 村 運 動 広 場		12 ページ
施設利用人数推移		13 ページ

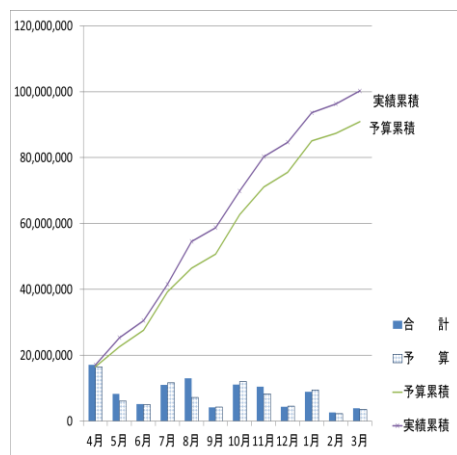
令和6年度（公財）竜王町地域振興事業団 事業報告

【総括】

令和6年度の社会情勢は、内需の拡大と高水準の賃上げによる景気回復が期待される一方で、物価高騰の影響による経費の増加、また、海外経済の不確実性などの影響を少なからず受けての事業運営となりました。このような情勢の中ではありましたがそれぞれの施設の創意工夫により収入実績は前年比を上回ることができました。

令和6年度において運動公園での一番大きな取組みは、令和7年度に開催される第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」スポーツクライミング競技開催に向けたスポーツクライミングの普及活動に尽力してまいりました。「SAGA国スポ」の滋賀県予選会の会場としての全面協力や町のシンボルスポーツへとクライミング愛好者の増加を目指し開講したキッズスクールやビギナーレッスンは大変好評で多くの方々にご利用いただいています。

令和7年「わたSHIGA輝く国スポ」スポーツクライミング競技大会の成功に向け、事業団を挙げて取り組みます。



＜事業運営面＞

本年度、妹背の里において、立命館大学学生団体「clown」によるツリーハウスの建設をいただき新たなスポットとして多くの方々に来園いただきました。

ドラゴンハットや研修センターの各種イベント利用も順調にご利用いただき収入の確保に繋がりました。ただ、令和7年度は国スポ開催の影響から利用できないため令和8年度以降に再度ご利用いただけるように働きかけます。

スポーツセンターおよびスポーツジムにおいては、町内の利用者がコロナ禍以降増え、町民の健康意識の向上に寄与できているものと考えます。

＜構内整備・業務改善面＞

妹背の里：水車前トイレ、和式トイレから洋式に改修工事の実施

ドラゴンハット：ハット屋根の修繕工事（塗り替え及び雨漏れ修繕）、屋外トイレ改修工事

スポーツセンター：監視カメラ更新（エントランス・体育館・ジム）、採暖室天井改修工事、弓道場照明LED工事、弓道場「樋」修繕工事

スポーツジム：マシンシート張替え

● 令和6年度 収入（施設利用料+振興事業収入）と 指定管理料

年 度	収入計画(予算)	収入実績	予算比	指定管理料
令和4年度	86,526,000 円	91,103,675 円	105.3%	101,760,000 円
令和5年度	94,258,000 円	96,710,666 円	102.6%	119,408,000 円
令和6年度	90,885,000 円	99,777,160 円	109.8%	168,888,000 円
前年比(率)		103.2%		141.4%

（注）収入には委託費等は含んでいません。

【 妹背の里 】

社会の急速な変化に対応し、子どもたちの笑顔が輝き様々な活動やイベントが楽しめる公園に育てるため、以下の事業や利用促進・利便性が向上するサービスを実践しました。

＜キャンプ事業等の開催＞

「親子 de キャンプ」や「アウトドアクッキング」、「里のこども園」等のキャンプ事業を全 30 回開催しました。

参加総数は 718 名と昨年度の 511 名から大幅に増やすことができ、大変好評を得ています。

また、新規自主事業として「親子 de 防災キャンプ」・「New Plan 試作体験会」を新たに開催しました。

今後も変化を持たせた新たな事業提案を継続していきます。

＜その他事業の開催＞

今年度の大きなイベントとして、立命館大学学生団体「clown」によるツリーハウスの建設を行っていただき、新たなモニュメントとして話題やアイテムの一つとして好評を博しています。

また、約 10 年ぶりに万葉渡来文化事業「雪野山古墳群～連続歴史講座」を開催し、集客できるかの不安をよそに多くのご参加をいただきました。

そして、継続課題である冬期閑散期対策として新たに「テントサイト・シーズンオフ価格」を設定するなど、既存の施設利用に対して工夫しながら利用促進に励みました。

＜施設維持管理＞

当施設の最大の魅力である景観の美しさやを損ねることなく、大幅な経費削減を行い、以前から要望の多かった旧水車前トイレの和式から洋式化への改修工事を自前にて行いました。

また、利用の形態上火気の使用が多く、火災の危険度も高いことから、特に日頃からの注意喚起や有事に備えての防災訓練を 2 回実施しました。

＜質の高いサービス提供への取組み＞

今年度も SNS 等を活用して、幅広い情報発信を行うことができました。

SNS の総フォロワーは 5,887 名（内訳：Instagram 4,472 名 X 1,415 名）で増加傾向にあり、集客や認知拡大に効果を発揮しており、今年初めてインスタ広告を流しました。

本年度はキャンプ事業を多く開催し振興事業収入 1,232 万円：前年比 102%・予算比 109%となりました。

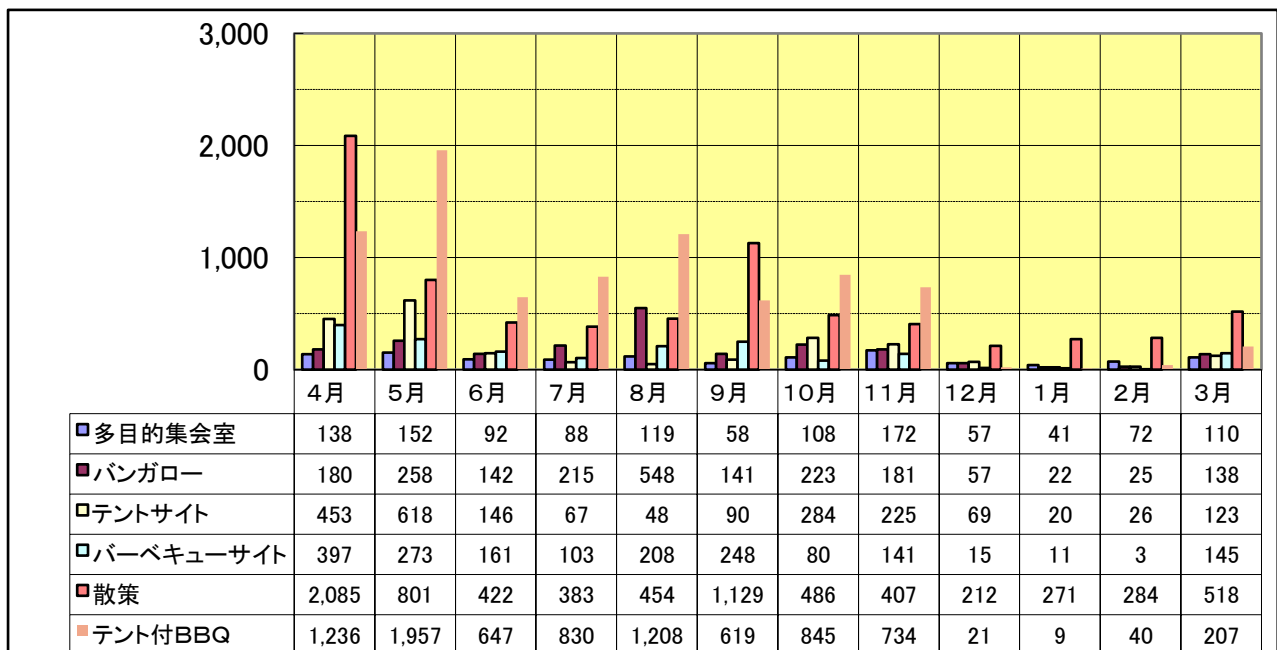
更に、来年度は令和 3 年度から要望の多かった、大型遊具の復活いただける年となるため、ますます魅力溢れる施設へと創意工夫・日々努力していきたいと考えています。

令和6年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実 施 日	延べ動員数
大人の竹灯籠室	6期(全24回)回開催	248名
アウトドアクッキング「ピザ作り体験」	4/13. 6/8. 9/7. 11/9	68名
アウトドアクッキング「カレー作り体験」	4/20. 5/11. 6/1. 9/28. 11/23	61名
New Plan 試作体験会	3/1・2	32名
キャンドルナイトヨガ	5/17. 9/6	30名
チャレンジヨガ	3期(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期)	56名
親子 de セタキャンプ	6/30. 7/6	87名

イベント名	実 施 日	延べ動員数
輝竜キャンプ(宿泊)	8/22～23	38名
親子 de ハロウィンキャンプ	10/20・29	59名
親子 de クリスマスキャンプ	12/15・21	73名
親子 de 防災キャンプ	11/24	30名
親子 de お正月キャンプ	1/19・25	63名
親子 de 秘密基地キャンプ	3/20	37名
里のこども園	5/19. 6/16. 7/22. 9/8. 12/11/1 2. 2/16. 3/16	140名
さくらライトアップまつり		約2, 500名

令和6年度 月別・施設別 利用人数



令和6年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利 用 稼 働 数	稼働率
多目的集会室	1日3単位	876	80	9.1%
バンガロー	1日10棟	3, 360	385	11.5%
テントサイト	営業日数	336日	2, 169人	1日当たり6人
バーベキュー	営業日数	336日	1, 785人	1日当たり5人

年度別 施設利用人数

(人)

人 数	集会室	バンガロー	テント	フリーサイト BBQ	テント付 BBQサイト	散策等	合 計
R04年度	872	2, 163	4, 303	1, 425	5, 468	21, 015	35, 246
R05年度	1, 093	2, 047	2, 933	1, 698	7, 527	16, 619	31, 917
R06年度	1, 207	2, 130	2, 169	1, 785	8, 353	7, 452	23, 096

【 ドラゴンハット 】

国スポ開催の前年となり、主会場となるドラゴンハットは当初 1 月から利用不可となっていました、準備の関係上 3 月中旬まで利用することができました。

＜施設利用状況等＞

多人数が来園されるイベント・催物の利用がコロナ前に比べ遜色のない数字に戻り、ドラゴンハットをはじめ自由広場や芝生広場など他施設の利用も増加しました。

また、スポーツ利用については町内グラウンド・ゴルフやゲートボールをはじめ町内青少年スポーツ団体に多く利用していただき、高稼働率を維持出来ました。

しかし、次年度は 10 月末までドラゴンハットが利用できないことから令和 8 年度も引続き利用していただくように誘致活動を継続します。

＜自主事業について＞

令和 6 年度よりテニススクールの指導者 2 名変更したことにより、成人対象クラスについては、指導法などリニューアルし受講者に好評でした。

また、新たに初心者から初中級者を対象とした平日昼間(金曜 9:30～13:15)を募集し、冬期から初中級クラスが、令和 7 年春期から初心者クラスが開講することができました。

これにより、平日昼間・夜間に土曜夜間と多様な生活スタイルに応じたスクール活動が展開することができました。

＜ソフト面について＞

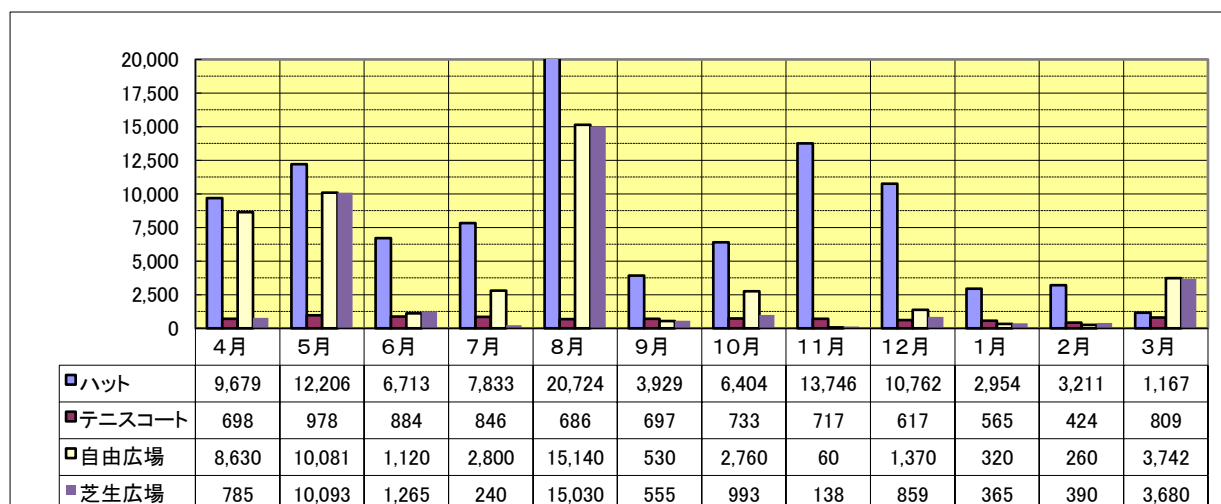
施設管理においては、長年懸案事項であったドラゴンハット屋根修繕工事が 11 月から 3 月まで実施され、さらに屋外トイレなどもリニューアル工事されました。

お客様に心地よく利用いただくよう日々の清掃や維持管理を継続して、国スポを迎えたいと考えています。

令和6年度 屋外スポーツ振興事業

大会・イベント・スクール名	実施日	チーム数	参加数
ドラゴン交流少年サッカー大会	7/27	5チーム	約60人
第 27 回 竜王町長杯少年野球大会	10/26.27	12チーム	約480人
第 28 回 竜王町長杯少年サッカー大会	1/11.12.13	26 チーム	約600人
フリーマーケット in ドラゴンハット	7/13	104区画	約2, 500人
テニススクール (4 期・6 コース・10 回)	火曜初中級 金曜初中級・上級 土曜初心者・初級・中級	210回/年	2, 340人
ジュニアテニス初心者・初中級	火曜	80回/年	285人
オートキャンプ体験	5/18. 3/29	通年	8組

令和6年度 月別・施設別 利用人数



令和6年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
ドラゴンハット	1日3単位	877	711	81.0%
テニスコート	1日1面13単位 4面	15,433	5,670	36.7%
自由広場	1日2単位	597	235	39.4%

令和6年度 ドラゴンハット利用種目件数と人数

種目	件数	利用人数	種目	件数	利用人数
サッカー	280件	16,354人	レクリエーション	1件	300人
ゲートボール	42件	3,787人	フットサル	0件	0人
軟式野球	9件	970人	その他/スポーツ	9件	1,720人
グラウンド・ゴルフ	26件	2,859人	サッカー大会	3件	600人
ソフトボール	13件	1,475人	ソフトボール大会	0件	0人
催し物	45件	61,367人	少年野球大会	2件	483人
運動会	19件	6,900人	フリーマーケット	1件	2,500人
ゴルフ	5件	13人		件	人
合 計				455件	99,328人

年度別 施設別 利用人数

(人)

人 数	ハット	テニスコート	自由広場	芝生広場	合 計	臨時駐車場
R04年度	67,163	8,486	6,592	9,720	91,961	2,502台
R05年度	67,811	9,151	7,912	8,258	93,132	2,866台
R06年度	99,328	8,654	46,813	34,393	177,839	1,211台

【スポーツセンター ・ ジム&スタジオ ・ ボルダリングジム・ふれあいプラザ】

スポーツセンターをはじめとする屋内スポーツ施設では、地域社会における「連帯感、余暇の有効な利用」を促進するため、体育施設の効果的・効率的な活用を促進し、時代に適した地域振興を行っています。

＜施設利用状況等＞

スポーツセンターでは昨年度からの課題であった採暖室の天井改修工事が 12 月中旬から翌年 1 月末までの間行われ、1 ヶ月半の間営業は止まりましたが、併せて配管の漏れも改善され予定通り 2 月より営業再開できました。しかしながら 1 ヶ月半の利用制限は施設利用料収入にも響き、結果予算比 92%となりました。

なお、体育館の利用率は 85%、スポーツ利用件数のうち約 7 割が町内区分であり、町民のスポーツ活動に大きく貢献しております。また、弓道場は隣接市の施設改修があったことから 2 月においては冬期ではあるものの月間稼働率 80%超となりました。

スポーツジム・スタジオでは新規登録者も少なからずおられるが、町内特定対象者のリピーターにより利用料収入は予算比 140%となり、町民の健康意識の向上がみられます。

ボルダリングジムでは目的外利用による大きな収入もあり予算比 133%となりましたが、一般利用では平日日中等利用は少なく、秋期は屋外でのクライミングシーズンということもあり下半期では予算比 80%強でした。

年度初めには佐賀国スポ「スポーツクライミング競技(ボルダー)」の滋賀県予選会場として利用があり、大きな盛り上がりを見せ、成人女子の代表選手は見事優勝し、お礼の挨拶にも訪れてくださいました。

ふれあいプラザにおいてはイベント利用や企業控室利用等により収入は、予算比 322%となりました。

＜自主事業について＞

スポーツセンターでのスクール事業はほぼ計画通り遂行しましたが、少子化の影響もあり子どもの新規入会は減少し、予算比 96%の収入となりました。

スポーツジム・スタジオ事業は昨年度からと下半期から多くのスクールが閉講となり、新たに開講したスクールもありましたが、その穴を埋めるには至らず予算比 63%という結果になりました。

ふれあいプラザにおいては、予算比 112%の収入となり、年間目標稼働率 27%を目指し、スタジオスクールにも活用することで年間稼働率は 33%超となりました。

ボルダリングジムではキッズスクールは人気のスクールとなり、毎月のスクール体験やビギナーズレッスンも好評で予算比 199%の収入となりました。

年度初めの佐賀国スポ予選日にはチャレンジカップを開催し 76 名の参加があり各種団体企業の協力もあり、盛況となりました。いよいよ本年に迫った国スポに向けてスポーツクライミング啓発の一助となっております。

＜その他＞

前年度から引続きインスタグラムをはじめとした SNS による情報発信に力を入れてきました。

これによりスポーツクライミングの普及啓発だけではなく、事業団の魅力発信や利用者同士や施設間のコミュニケーションツールとしても活用されております。

また、スポーツクライミングコーチの資格を習得したスタッフもおり、より充実した体制を整えてまいりました。

今後もリスクおよびクライシスマネジメントと危機管理意識を常に持ち、利用者の安心安全を第一に施設保全に取り組みつ、地域振興やスポーツ振興に取り組み、竜王町の地域発展と活性化に寄与してまいります。

令和6年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツセンター)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
スイミングスクール	3歳～ 中学生	400	水・木・金・土	各曜日 10回／期	春	380	95%
					夏	366	92%
					秋	368	92%
					冬	356	89%
ウォーター エクササイズ	16歳 以上男女	30	火・木	各曜日 10回／期	春	15	50%
					夏	14	47%
					秋	14	47%
					冬	14	47%
Enjoy ウォーキング	中高齢者 をはじめ どなたでも	20	水	各曜日 10回／期	春	14	70%
					夏	14	70%
					秋	13	65%
					冬	13	65%
Enjoy スイム	泳げない方 をはじめ どなたでも	30	火・金	各曜日 10回／期	春	24	80%
					夏	23	77%
					秋	24	80%
					冬	23	77%
リトル スイミング	2～3 歳児	適宜	水・土	各曜日 10回／期	春	13	-
					夏	13	-
					秋	15	-
					冬	12	-
らくらくヘルパースイミ ング	4歳～小1	10	土	10回／期	夏	5	50%
					秋	7	70%
					冬	4	40%
スイミング スクール生 記録会・運動会	スイミング スクール 生	-	夏休み	年間1回	夏	47	-
フリー スポーツ day	どなたでも		火・土	年間24回 (月2回)	-	80	-

令和6年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム&スタジオ)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
コンディショニング ヨガ	一般女性 (初中級)	30	火・水	各曜日 10回／期	春	13	43%
					夏	13	43%
					秋	-	閉講
					冬	-	
ピラティス	一般男女	15	木	各曜日 10回／期	春	13	87%
					夏	12	80%
					秋	13	87%
					冬	13	80%
クラシックバレエ	幼児～一 般女性	各10 ～15	火	各曜日 10回／期	春	22	-
					夏	22	-
					秋	23	-
					冬	24	-
初級 エアロビクス	一般男女	30	土	朝・夜 10回／期	春	9	30%
					夏	9	30%
					秋	10	33%
					冬	10	33%
やさしい 太極拳	一般男女	15	土	各曜日 10回／期	春	8	53%
					夏	7	47%
					秋	6	40%
					冬	6	40%
楊名時健康太極 拳	一般男女	10	金	各曜日 10回／期	春	5	50%
					夏	4	40%
					秋	5	50%
					冬	5	50%
ZUMBA	一般男女	30 (15)	火・水 (秋より 水のみ)	各曜日 10回／期	春	17	57%
					夏	15	50%
					秋	8	53%
					冬	9	60%
心と体もスッキリヨ ガ	一般男女	10	水	各曜日 10回／期	春	4	40%
					夏	3	30%
					秋	4	40%
					冬	2	20%

令和6年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム&スタジオ)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
D-STEP ダンス	Hip hop クラス フリースタイル クラス	60	金・水	各曜日 10回／期	春	41	68%
					夏	41	68%
					秋	33	55%
					冬	34	57%
長いいきき 健康教室	特定高齢 事業卒業 生	適宜	水・金	各曜日 10回程度 ／期	春	6	－
					夏	6	－
					秋	6	－
					冬	6	－
ジム利用講習会	中学生以 上	※ 60	－	2回／月	4～6月	45	－
					7～9月	26	－
					10～12月	34	－
					1～3月	26	－

※ 1回10名×2回／月で3ヶ月として

令和6年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(岡屋ふれあいプラザ)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	日程		延べ数 (人)	率
花見ウォーク	中高齢者	30	水・金	4月3日		16	53%
				4月5日			
Enjoy サイズ	中高齢者 はじめ どなたでも	15	金	各曜日 10回／期	春	11	73%
					夏	11	73%
					秋	11	73%
					冬	11	73%

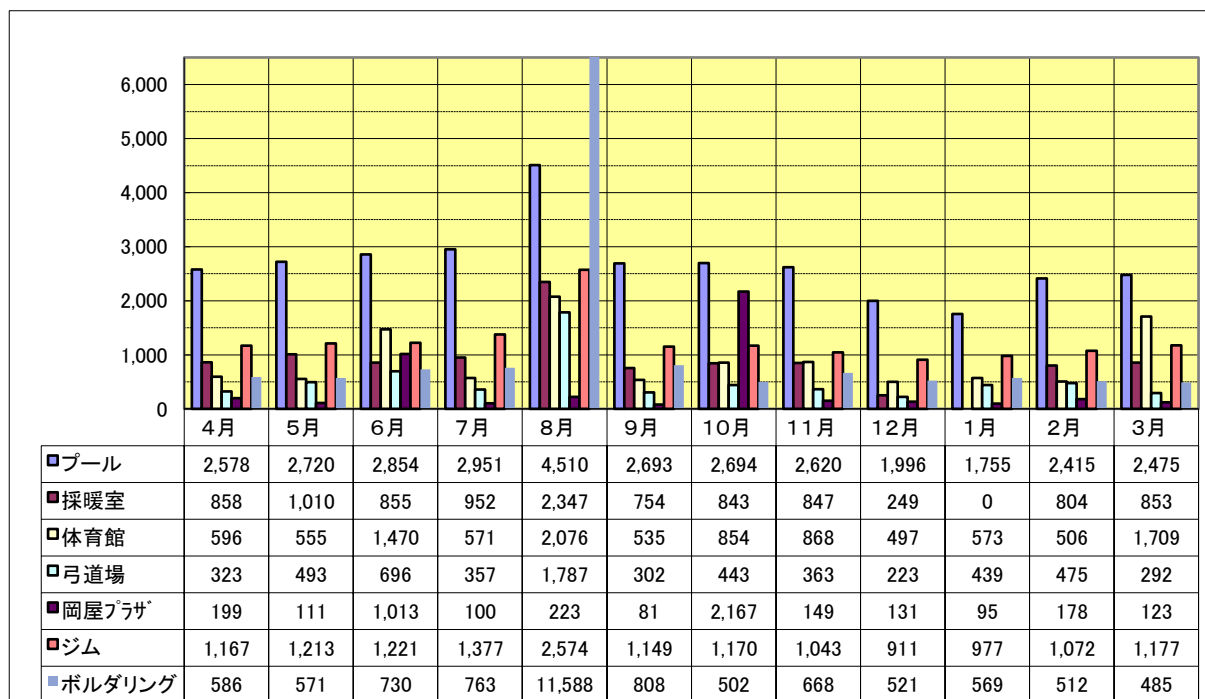
令和6年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(ボルダリングジム)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	日程		延べ数 (人)	率
チャレンジカップ	経験者	－	土	4月27日		76	－
ビギナーズレッスン	経験者	10／回	適宜	月1回程度		87	－
体験スクール	小学生	10／回	適宜	月1回程度		59	－
ボルダリング キッズスクール (1部・2部・3部)	小学生	36	日	各曜日 10回／期	春	37	103%
					夏	38	106%
					秋	41	114%
					冬	44	122%

令和6年度 施設別 稼働状況

施設名	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	利用人数(人)	稼働率
体育館	3単位／日	906	603	10,810	66.6%
弓道場	3単位／日	894	462	6,193	51.7%
岡屋プラザ	2単位／日	606	205	4,570	33.8%
プール	日数	301	—	32,261	107人／日
採暖室	日数	263	—	10,372	39人／日
ジム	日数	302	—	15,051	50人／日
ボルダリング	日数	295	—	18,304	62人／日

令和6年度 月別・施設別 利用人数



年度別 施設別 利用者数

(人)

人数	プール	採暖室	体育館	弓道場	岡屋 プラザ	ジム& スタジオ	ボルダ リング	合計
R04年度	32,256	9,392	13,716	3,190	1,052	7,255	138	66,999
R05年度	33,208	10,656	16,554	3,412	886	7,268	9,208	81,192
R06年度	32,261	10,372	10,810	6,193	4,570	15,051	18,303	97,560

【 研修センター（ふれあいセンター） 】

＜施設利用状況等＞

コロナ後となり施設利用頻度が改善していき、主にドラゴンハットを主会場に企業のイベントや小中学校の運動会における休憩・控室利用が多くみられました。

また、研修センターを主体とした展示会、その他に県工業団地へ入所する企業や近隣の市町を対象とした福利厚生事業として健康診断の会場利用もみられ、利用料収入については計画比を大きく上回りました。

＜自主事業について＞

11月にドラゴンふれあいフリーマーケットを5年ぶりの開催を目指し50区画のご予約を頂戴していましたが、残念ながら当日が大雨となり中止となりました。

また7月に開催された「フリーマーケット in ドラゴンハット」では、スーパーボールすくいコーナーで事業参加しました。

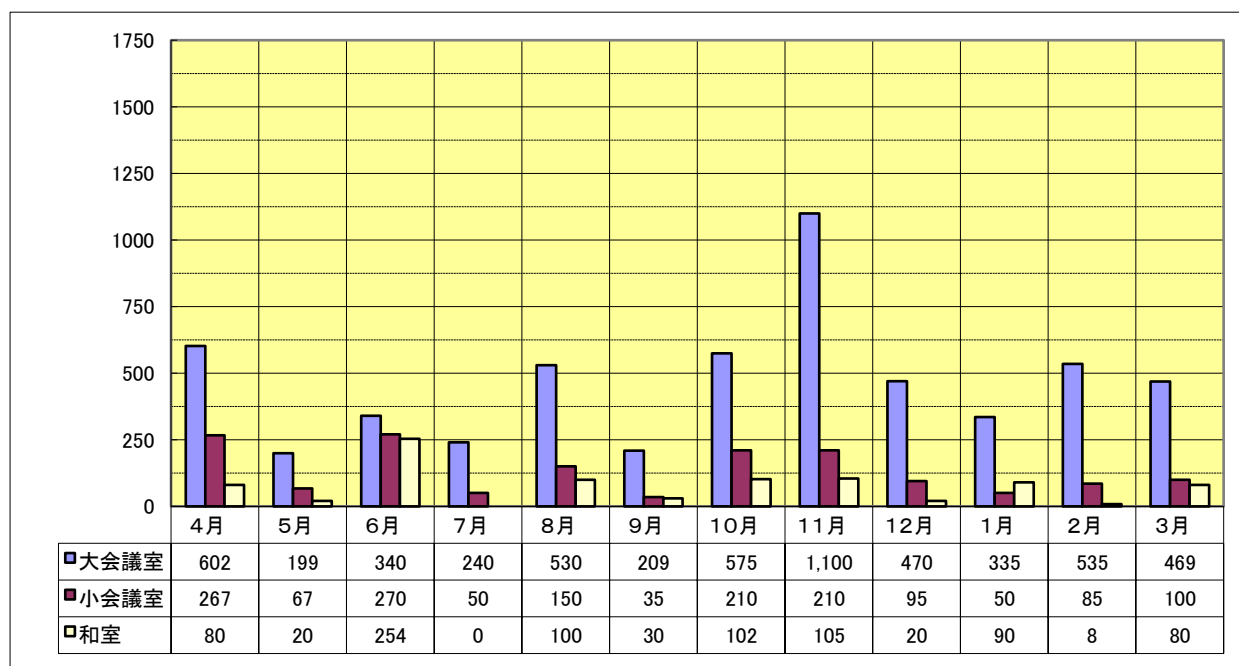
＜ソフト面について＞

経年劣化による老朽化により正面の自動扉に不具合が生じたので修繕をしました。

またエアコン、給湯器も経年劣化により不安定な時がありますので、町担当課（商工観光課）に修繕の要望をしています。

昨今の社会情勢の不安により物価高騰や施設の経年劣化など不安材料は多々ありますが、皆様に安全安心に利用して頂ける施設運営を目指してまいります。

令和6年度 月別・施設別 利用人数



令和6年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
大会議室	1日3単位	913	194	21.2%
小会議室	1日3単位	913	156	17%
和室	1日3単位	913	70	7.6%

令和6年度 利用形態別 利用状況

《 利用形態 》	《 利用件数 》	《 利用人数 》
会議・研修	48 件	1,678 人
展示会等	9 件	1,640 人
控え室・休憩	22 件	3,565 人
食事	1 件	50 人
その他	45 件	1,149 人
合 計	170 件	8,082 人

年度別 施設別 利用人数

(人)

人 数	大会議室	小会議室	和 室	合 計
R04年度	4,102	896	417	5,415
R05年度	5,431	1,098	510	7,039
R06年度	5,604	1,589	889	8,082

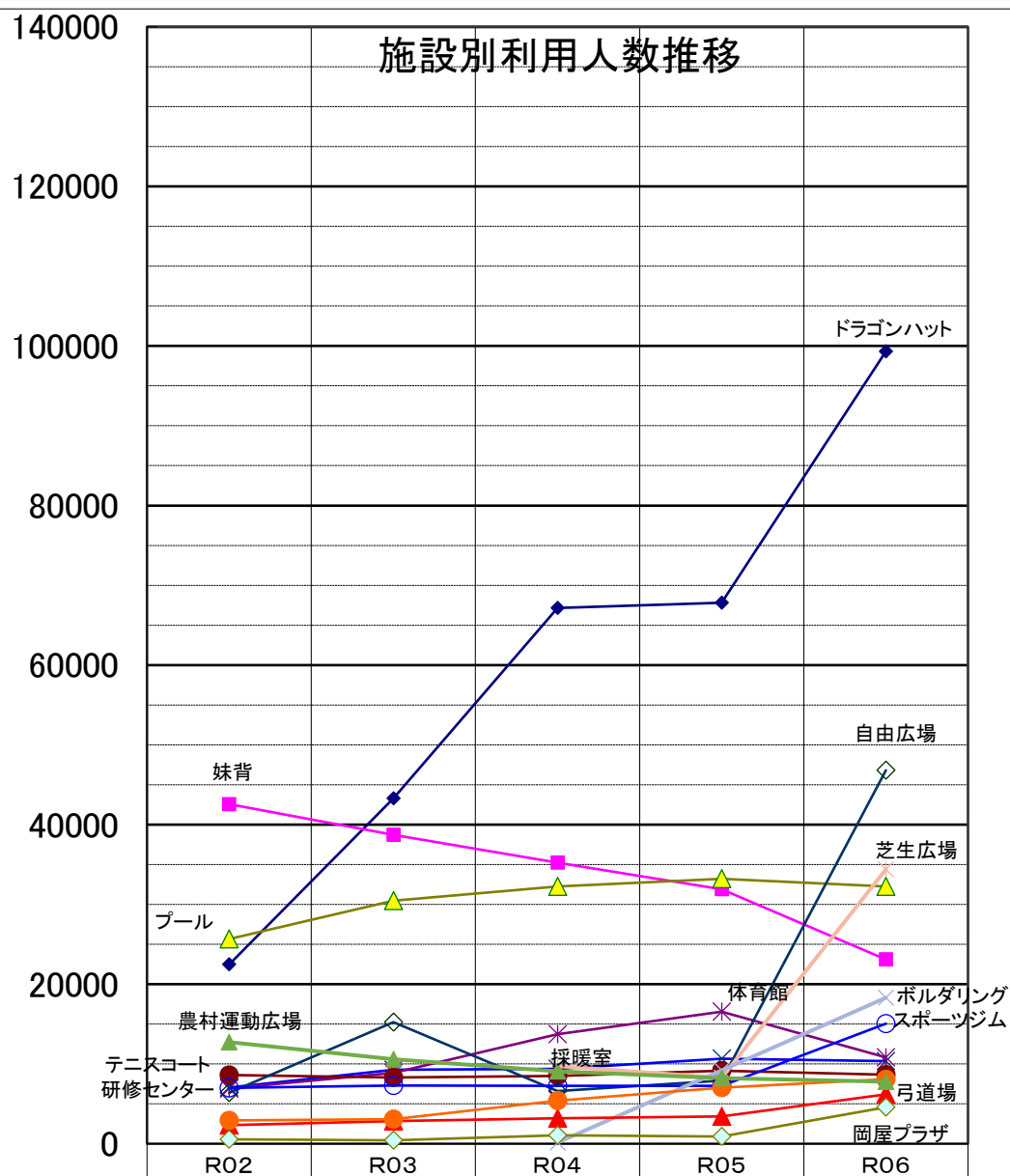
【 農村運動広場 】

<施設利用状況等>

主な利用者は、竜王野球スポーツ少年団と竜王ジャガースです。 竜王野球スポーツ少年団(週 4 日、年間 210 日程度)、竜王ジャガース(週 3 日、年間 150 日程度)で休日および平日夜間に多く利用されました。

令和6年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
農村運動広場	1日3単位	1,054	357	33%



ドラゴンハット	22,466	43,295	67,163	67,811	99,328
妹背	42,571	38,728	35,246	31,917	23,096
プール	25,657	30,458	32,256	33,208	32,261
採暖室	7,045	9,278	9,392	10,656	10,372
体育館	6,927	8,878	13,716	16,554	10,810
テニスコート	8,632	8,304	8,486	9,151	8,654
自由広場	6,387	15,234	6,592	7,912	46,813
芝生広場			9,720	8,258	34,393
スポーツジム	6,999	7,307	7,255	7,268	15,051
ボルダリング			138	9,208	18,303
弓道場	2,326	2,832	3,190	3,412	6,193
岡屋プラザ	542	424	1,052	886	4,570
研修センター	2,923	3,055	5,415	7,039	8,082
農村運動広場	12,737	10,594	9,096	8,229	7,778

	R02	R03	R04	R05	R06
運動公園計	89,904	129,065	154,517	163,897	242,134
妹背・農村計	55,308	49,322	44,342	40,146	30,874

